

風水害・地震について

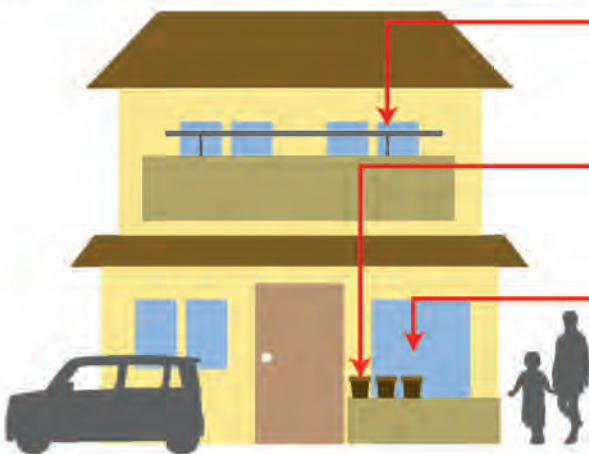
強風前に自宅の中へ

庭に置いてある植木鉢・置物やベランダにある物干し竿は、強風によって飛ばされ、歩行者にけがをさせてしまうおそれがあります。強風・暴風が予想される場合は、飛ばされてしまいそうなモノは自宅の中に入れるか、柱などにロープやチェーンなどで繋いで固定しましょう。雨戸がない窓には、万が一、ガラスが割れた場合に備え、飛散防止フィルムを貼り、カーテンを閉めておきましょう。

また、暴風時は飛ばされたモノにより、けがをするおそれがあるので、なるべく外出は控えましょう。外出しているときに暴風が吹いた場合は、近くの建物の中に避難し、窓から離れた場所にいるようにしましょう。

強風・暴風前の備え

気象情報の確認を忘れずに!!



❗ 物干し竿

飛ばされないようおろしておく

❗ 植木鉢

飛ばされないよう家の中に入れる

❗ 雨戸のない窓

カーテンを閉めたり、飛散防止フィルムを貼る

地震の備え



■ 家具類の転倒・落下・移動防止対策をしておきましょう。

けがの防止や避難に支障のないように家具を配置しておきましょう。家具やテレビ、パソコンなどを固定し、転倒・落下・移動防止措置をしておきましょう。



■ けがの防止対策をしておきましょう。

食器棚や窓ガラスなどには、ガラスの飛散防止措置をしておきましょう。停電に備えて懐中電灯をすぐに使える場所に置いておきましょう。散乱物でケガをしないようにスリッパやスニーカーなどを身近に準備しておきましょう。



■ 家屋や塀の強度を確認しておきましょう。

家屋の耐震診断を受け、必要な補強をしておきましょう。ブロックやコンクリートなどの塀は、倒れないよう補強しておきましょう。